

開催実施要項

- 1 大会名 平成30年度 福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会中部ブロック予選会
(兼 全国高等学校総合体育大会中部ブロック予選会)
(兼 全九州高等学校体育大会中部ブロック予選会)
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟 福岡県教育委員会
- 3 後援 福岡市卓球協会、福岡市教育委員会、西日本新聞社
- 4 主管 福岡県高等学校体育連盟中部ブロック卓球専門部
- 5 期日 (1) 開会式 平成30年4月28日(土) 9:30
(2) 競技 平成30年4月28日(土) 9:40 ~ 4月29日(日祝) 17:45
平成30年5月 3日(木祝) 9:40 ~ 5月 4日(金祝) 16:00
(3) 閉会式 平成30年5月 4日(金祝) 16:00 ~
- 6 会場 福岡市立城南体育館
〒814-0104 福岡市城南区別府6丁目14番22号
TEL: 092-851-0303 FAX: 092-851-0040
- 7 競技種目 ①男子学校対抗(団体戦) ②男子ダブルス ③男子シングルス
④女子学校対抗(団体戦) ⑤女子ダブルス ⑥女子シングルス
- 8 競技規定 (1) 当年4月1日現在の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。
(2) 学校対抗戦、個人戦(シングルス)のアドバイザーの資格は大会申し込み時にエントリーされた監督または選手1名に限る。
(3) タイムアウトはベスト8以上の試合に適用する。
(4) 日本卓球ルールで、特に留意すること。
(ア) ラケット・正規のサービス・促進ルールについて正しく理解しておくこと。
(イ) 競技用のユニホームは、(財)日本卓球協会公認マークの付いたものとする。
(ウ) ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして(財)日本卓球協会が公認した接着剤のみとする。
- 9 競技方法 (1) 全種目11本5ゲームマッチのトーナメント方式とする。
(2) 学校対抗戦の試合方法は次の方法で行う。
- | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|
| 順序 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 種別 | S | S | D | S | S |
- ただし、3番のD(ダブルス)は1番・2番のS(シングルス)に出場した選手同士で組むことはできない。なおシングルスはすべて異なる選手とする。
(3) 学校対抗の登録選手は4名~8名とする。ただし外国籍選手は2名以内とする。
(4) 勝敗は3ゲーム(試合)先取で決する。
(5) 使用球は、(財)日本卓球協会公認のプラスチックボール40+(ホワイト)とする。
- 10 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、又は校長とする。個人の場合は校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、又は校長とする。
(2) 監督、コーチ等は学校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険等(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 11 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得たものであること。

- (3) (財) 日本卓球協会に登録された者(チーム)であること。
- (4) 年齢は1999年(平成11年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技 3回 までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象の学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校後、6ヶ月未満 の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに順ずる) ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、卓球競技専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加基準に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 - (ア) 上記①②に定める生徒以外、③～⑨の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - (イ) 上記④のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技 3回 限りとする。
 - (ウ) 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年 までとする。
- (11) 監督は、ベンチに入るときは専用のワッペンをつけること。

1.2 参加制限

- (1) 学校対抗戦(8名以内による1チーム)
- (2) シングルス(12名以内)・ダブルス(6ペア以内)
- (3) 外国籍留学生(永住権を有するもの、外国籍選手は除く)は学校対抗戦に2名以内の登録、1試合につき1名が1回のみ(S・Dを問わず)出場できる。

1.3 参加申込

- (1) 高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について
 利用目的等 ・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの掲載
 ・参加資格の確認(年齢・転校等)
 ・競技成績については、学校名、氏名、成績(記録)のみを公表することとする
 参加申し込みの提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
- (2) 申込先
 〒814-0155 福岡市城南区東油山4-20-1
 博多工業高等学校 八尋 吉明
 TEL: 092-862-6575 (郵送に限る)
- (3) 申込期限
平成30年4月16日(月)必着。
 (ダブルス、シングルスについてはその後の変更を認めない。ただし、学校対抗戦の登録メンバーの変更については、監督会議当日まで認める。)

1.4 表彰

各種目共に第3位までを表彰する。

1.5 取得制限

学校対抗(男子12校、女子11校)、ダブルス(男女各16組)、シングルス(男女各32名が県大会へ出場する。)

1.6 その他

- (1) 競技中の疾病・傷害での応急処置は主催者側の負担とするが、その後の責任は負わない。
- (2) 引率責任者は、選手の行動に対してすべての責任を負うものとする。選手は高校生としての本分を忘れてはならない。
- (3) 監督会議には必ず当該校の卓球部顧問は出席すること。(困難な場合は代理でも可)
- (4) 会場のゴミは必ず持ち帰ること。

1.7 問合せ先

古賀竟成館高等学校 吉田 二郎 092-942-2161